

国 発 第 6 6 8 号
平 成 2 6 年 1 2 月 1 日

都道府県
各 指 定 都 市 障 害 保 健 福 祉 主 管 部 (局) 長 殿
中 核 市

国立障害者リハビリテーションセンター総長
(公 印 省 略)

平 成 2 6 年 度 自 閉 症 支 援 専 門 研 修 会 の 開 催 に つ い て

標記について、別紙実施要綱により開催することといたしました。

つきましては、貴管下関係機関への通知について特段の御配慮を御願ひ申し上げます。

平成26年度 自閉症支援専門研修会実施要綱

1 目的

自閉症支援において、特に対応が困難な事例に関して、演習を中心とした研修を行うことにより課題解決方法を検討し、困難事例に対する支援技術の充実に資することを目的とする。

2 主催

国立障害者リハビリテーションセンター

3 期間

平成27年2月12日(木)～2月13日(金)

4 場所

国立障害者リハビリテーションセンター学院 (埼玉県所沢市並木4丁目1番地)

5 受講定員

40名

6 受講資格

知的障害・発達障害支援の分野で現に自閉症児・者支援に3年以上従事、もしくは当センター主催の「自閉症トレーニングセミナー」を受講した者。

〔プログラムは自閉症の支援に関わる基本的知識は習得済みであって、既に直接支援されていることを前提に進行させていただきます。〕

7 研修内容

別紙日程表のとおり

8 研修会費用

1,000円(初日に現金徴収する。なお、宿泊費及び食費は含まない。)

9 受講手続

受講希望者は、国立障害者リハビリテーションセンター学院ホームページ(下記URL)にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。

支援経験3年未満で「自閉症トレーニングセミナー」受講を要件に申込される方は、過去の当センター研修会参加実績欄に受講年度と研修会名を記載して下さい。

1施設・1事業所につき1名の応募とさせていただきます。

10 申込締切

平成27年1月5日(月)17:00

11 受講決定

選考のうえ、1月13日(火)までに、ご登録いただいたメールアドレス宛て通知します。

なお、受講決定された全員の方から、2月12日(木)午後の「④事例検討」で使用する事例提供をしていただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

12 修了証書

研修会修了者に対し、修了証書を授与します。

13 宿泊施設

- ①本センターの研修用宿泊施設に宿泊希望する者は、申込書式の該当欄にチェックをして下さい。
- ②宿泊費用は一泊2,810円(初日に宿泊日数分を現金徴収します。)但し宿泊は研修会当日(2月12日)のみとし、初日の昼休憩もしくは研修会終了後の入舎となります。 ※研修前日の宿泊はできません。
- ③宿泊人数には制限がありますので、お申し込みいただいても宿泊できない場合があります。
- ④宿泊内での食事の提供はございません。素泊まりのみとなります。
- ⑤宿舎の詳細については当センター学院HPに掲載しています。

(トップページの「研修宿舎」)

14 その他

- ①受付時の費用支払いは釣り銭のないよう、ご協力願います。
- ②本研修会に関する照会は、国立障害者リハビリテーションセンター学院にお願いします。
- ③研修会最終日の終了時間は、プログラムの進行上延長もしくは変更される場合があります。お帰りの航空機、列車等の手配は予め時間に余裕をもってご準備願います。
- ④一部聴講は受付しておりません。

〒359-8555

埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

TEL 04-2995-3100(内線2619)

FAX 04-2996-0966

mail ml-gakuin-kensyu5@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/training/26train.html>

平成26年度 自閉症支援専門研修会日程表

日 付	午 前	午 後
2月 12日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・受付 (8:30-9:10) ・開講式 (9:10-9:30) ①講義 強度行動障害児者支援における医療の役割Ⅰ (9:30-10:40) ②講義 強度行動障害児者支援における医療の役割Ⅱ (10:50-12:00) <p>公益財団法人 十愛会 十愛病院 療育相談部長 井上 祐紀</p>	<ul style="list-style-type: none"> ③講義 支援が難しい事例の基本的な考え方 (13:00-14:30) ④演習 支援が難しい方の事例検討 (14:40-16:40) <p>埼玉県発達障害者支援センター まほろば センター長 藤平 俊幸</p>
2月 13日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ⑤講義 行動障害の評価 (9:00~10:30) ⑥演習 機能的アセスメントを中心として (10:40-12:00) <p>国立大学法人 東京学芸大学 総合教育科学系 支援方法学分野 教授 小笠原 恵</p>	<ul style="list-style-type: none"> ⑦講義 自閉症スペクトラム障害児者のいる家族のライフサイクルⅠ (13:00-14:10) ⑧講義 自閉症スペクトラム障害児者のいる家族のライフサイクルⅡ (13:20-15:30) <p>国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 研究部長 志賀 利一</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉講 (15:30)

※プログラムは変更される場合がありますので、予めご了承ください。